

大宜味

おおぞみ



広報 No.231
KOHO OGIMI 2014年6月1日



ちりばめられた遊びの種 身体を使って探し出そう

日 時：5月2日
撮影場所：結の浜公園

平成26年度 各課(室・局)長が抱負を語る



会計管理者兼
会計課長

鳥袋 経子

日々の出納業務を公正且つ効率的で明瞭な会計事務処理、財産台帳の整備に努めていきます。

平成23年度から実施している村の公有財産台帳整備事業は、平成23年度に土地台帳・平成24年度に建物台帳を整備し、平成25年度には土地・建物の資産評価額が算定されました。平成26・27年度の2年計画で、工作物・物品の台帳の整備と資産評価をすることにより村のすべての公有財産を整備していきます。



総務課長兼
村史編纂室長

鳥袋 幸俊

大宜味村地域防災計画の改定に伴い、各家庭に配布しています防災マップに避難路等を記し、家庭・地域にあった有効なマップの仕上げを、各区と連携し進めていきます。結の浜の避難路、消火栓等の整備計画を策定していきます。

村史編纂については、「大宜味の戦争証言集」の編集と、「人と自然」、「写真集」等の資料収集をしていきますので、村民からの情報提供をお願い致します。



企画観光課長

山城 均

本年度も継続し結の浜の土地利用計画及び大宜味型体験滞在交流プログラムを村の重点施策として位置づけ推進していきます。

沖縄振興特別推進交付金(一括交付金)においては本村の実情に即した事業的確かかつ効率的な方策を図ります。また、公共施設等の跡利用、商工業・観光の振興を図り「豊かで住みよい村づくり」を推進すると共に人類共通のかけがえのない財産として、世界自然遺産登録に向け地域一帯となる取り組みを推進していきます。



財務課長

知念 和史

限られた財源を適正に運用し、「健康長寿のいきいき輝く文化の村」の実現に向け取り組むとともに、村民の皆さんのニーズに合致した行政サービスを継続的に提供していくために、引き続き財政の健全化による持続可能な財政運営を行ってまいります。

村税は自主財源の根幹をなす重要な財源であり、徴収率の向上に努めていきます。



産業振興課長

大城 武

「人・農地プラン」の継続により農地の集積や新規就農者の積極的な支援を行い地域リーダーの育成を図っていきます。有害鳥獣対策においては、イノシシ柵の設置や捕獲を積極的に推進し、ビニールハウス等のビニールや防風ネット及び漁網等については処理費を助成していきます。水産業については、漁港整備を継続して行います。シークワサーについてはシークワサー産地振興協議会を推進し、生産農家への支援・助成を強化していきます。



住民福祉課長

宮城 豊

地域が助け合い・支え合える環境づくりの構築に努めると共に、「大宜味村長寿日本一」の復活を目指し、さまざまな施策に取り組んでまいります。

また、村民の皆さまが来庁しやすいように笑顔で対応できるよう住民サービスの向上に努めていきます。



農業委員会事務局長

宮城 久美子

農業委員会では、毎月発行の「農業委員会だより」をとおし、委員活動を中心に「農業委員会活動の見える化」に努めてまいりました。耕作放棄地再生事業は5年間で26hの解消、農業の環境保全活動事業(赤土等)はベチパー一苗を2年間で8191mの植栽と成果をあげ、農家が積極的に対策を務めるようになってきました。また、耕作放棄地事業では、蕎麦生産組合の育成や沖縄在来種大豆の播種など、農家や地域の方々が積極的に取り組んでいます。国は、26年度を「農業元年」と位置づけ、多くの事業を推進しています。本村の農業振興の要は、土地改良区の再整備だと思えます。土地改良区の再整備等の事業を推進し、若い農業者へ農地を集積し頑張る農家の応援者として努めてまいります。



建設環境課長

大嶺 実

本年度重点施策として、1点目に昨年村内8箇所の普通河川の点検を実施した結果、護岸の老朽化の進行や雑木が多く、治水安全度低下の状況を踏まえ、癒やされる河川の再生と治水安全度の向上。また、観光にリンクした河川とその周辺の整備を行う為、河川環境調査と推進策定計画を行います。

2点目に前年度から行っている村道の総点検が本年度で完了すること踏まえ、安心安全な道路の確保に繋げる修繕事業の実施を図って参ります。

3点目に老朽化した団地(宮城・渡海・屋古)の今後の整備方針を確立して参ります。重点施策が円滑に進められよう、村民の声を大事に職員一丸となって頑張ります。



議会事務局事務局長

神里 富松

昨年度この誌面で述べたことが実施されることになりました。

今年度から大宜味村議会広報常任委員会が立ち上げられ「議会だより」をリニューアルすることになりました。一般質問や賛否の分かれた議決事件などを掲載することにしております。

次の目標は、村民の声をもっと議会や議員に伝わるような地域懇談会等の開催を検討していきたいと思っております。



教育委員会教育課長

新城 寛

26年度の教育主要施策の実施にあたっては、本村の教育課題を明確にし、国や県の文教施策の動向を見据え、本村の目標及び基本方針と整合性を図りながら、教育施策の全般的推進を図ります。また、大宜味村立4小学校の統合・新設、中学校の移転、この主要事業については、平成25年度に作成した村立小・中学校基本計画や基本設計をもとに、現在村立小・中学校が直面している複式学級や校舎の老朽化等を抜本的に解決するための学校教育環境の充実を図り、より良い環境の整備を実施します。また、知・徳・体の教育理念による調和のとれた人間形成「生きる力」を育み、村是である「人材を以て資源となす」を原点に立ち返り、村立学校の平成28年4月開校を目標に学校・家庭・地域と連携・融合を図りながら積極的に取り組んでいきます。

平成26年度 大宜味村主要事業

事業名称	新規・継続事業・期間	全体事業概要(目的)	平成26年度主な実施内容	補助名	担当課名	施策名
1 大宜味村歴史と文化検証事業	継続 25~28	昭和53年度に編纂された村史の再点検をし、新たな村史の編纂と沖繩本島最北端の築城である根謝銘城址の調査	戦争証言集の印刷・戦争遺稿群の調査・移民編の調査・根謝銘城址調査計画策定等	一括交付金	村史編纂室	心豊かな文化の薫り高い村づくり
2 結の浜安心安全な環境創り整備事業	新規 25~27	沖繩近海で発生した津波を想定し、結の浜の住民等の安心安全のため避難路等の確保や消火栓設置。	調査・計画策定	一括交付金	総務課	安心・安全な村づくり
3 ふるさと河川環境再生・活用整備事業	新規 26~31	普通河川の環境調査を踏まえ山原らしい癒やされる河川の再生。治水安全度の向上と観光にリンクした周辺整備を図る。	自然環境調査業務 推進計画策定業務	一括交付金	建設環境課	安心・安全な村づくり
4 社会資本整備総合交付金事業	新規 継続	地方公共団体等が行う社会資本の整備その他の取組を支援することにより、交通の安全の確保とその円滑化、経済基盤の強化等を図ることを目的とする。	・大保橋架替調査設計業務 ・村道根路路上原線道路改良工事 ・根路銘線橋架替工事	社会資本整備 総合交付金	建設環境課	安心・安全な村づくり
5 屋古押川線道路改良事業	新規 26~28	当該進入路から延長約540mを整備することにより、利便性の向上と安心安全な道路整備を図る。	測量・実施設計・土質業務	沖縄県北部連携促進特別振興対策特定開発事業推進費	建設環境課	安心・安全な村づくり
6 水道水安定供給対策事業	新規 26	よりよい美味しい水を安定供給を確保する。	濾過地の砂等の入れ替え	村単独事業	建設環境課	安心・安全な村づくり
7 大宜味村観光周遊ルート形成整備事業	新規 26~27	大宜味村の特徴ある観光資源を連携させる観光周遊ルートを形成し、受入体制の強化を図る。	平南川駐車場等整備 大保ダム湖面桟橋整備 商業振興・空家医療推進実態調査	一括交付金	企画観光課	豊かで住みよい村づくり
8 芭蕉布の里整備事業	新規 26~27	国の重要無形文化財である喜如齋の芭蕉布を県内外にPRするための施設整備を推進するため、芭蕉布の里基本構想を策定する。	基本構想策定	一括交付金	企画観光課	豊かで住みよい村づくり
9 塩屋漁港漁村地域整備交付金事業	継続 23~28	安全な漁業活動の確保と就労環境の整備	用地舗装、水飲み場・休憩所、浚渫・養浜、砂留堤工事	漁村地域整備交付金	産業振興課	豊かで住みよい村づくり
10 農業振興補助金の補助率のアップ	新規 26~	農業者の負担軽減と安定生産の支援	農業委員会へ登録されている農業者に限り、20%の補助を維持し、新たに村内で生産されている「みのり」に限り50%の補助をする	農業振興補助金	産業振興課	豊かで住みよい村づくり
11 農業用廃プラスチック適正処理事業	継続 25~	農業用廃プラスチック適正処理の推進	大宜味村産業用廃プラスチック適正処理対策協議会への補助	産業廃棄物協議会補助金	産業振興課	豊かで住みよい村づくり
12 鳥獣被害対策推進事業	新規 23~	鳥獣被害対策の担い手確保と共に、農作物被害を防止し生産意欲向上へと繋げると同時に、地域住民の生活環境の改善を図り、被害対策の実行性を一層高めることを目的とする。	個体数調整 被害防除	鳥獣被害防止総合対策交付金	産業振興課	豊かで住みよい村づくり
13 仮戸籍電算化事業	新規 26	福岡戸籍・臨時戸籍・受付簿は、当時の紙資料が保管されている。著しく劣化が激しいため、電子データ化及び管理システムの構築を図る。	福岡戸籍・臨時戸籍等の電子化及び管理システムの構築	一括交付金	住民福祉課	健康ユイメールの村づくり
14 子ども医療費助成期間延長	継続 25~	子どもの健全な育成を目指す。	義務教育終了まで助成する。	単費	住民福祉課	健康ユイメールの村づくり
15 村立小学校・大宜味中学校造成工事	継続 25~26	結の浜地区(中央部)学校敷地造成工事を行う。	造成工事一式	起債事業	教育委員会	心豊かな文化の薫り高い村づくり
16 村立小学校・大宜味中学校新設校舎建築事業	新規 25~27	統合小学校・中学校新校舎建設を行う。	校舎実施設計・工事着手	①公立学校施設整備負担金事業 ②学校施設環境改善交付金事業	教育委員会	心豊かな文化の薫り高い村づくり
17 村立小学校・大宜味中学校新設屋内運動場整備事業	新規 26~27	統合小学校・中学校新校舎屋内運動場建設を行う。	実施設計	①公立学校施設整備負担金事業 ②学校施設環境改善交付金事業	教育委員会	心豊かな文化の薫り高い村づくり
18 機構集積支援事業	新規 26~27	農地中間管理機構による担い手への農地集積・集約化を推進するため、農地基本台帳の電子化・地図化、耕作放棄地所有者への意思確認等を行う。	①農地利用関係の調査 ②周辺農地利用状況調査 ③農地台帳整備 ④有効利用を図るための支援活動	県補助金	農業委員会	豊で住みよい村づくり
19 沖繩の自然環境保全に配慮した農業活性化支援事業	継続 24~26	①農業環境コーディネーターの育成 ②持続的な赤土等硬度流出防止対策推進体制の確立	①赤土発生源対策(畑面被覆) ②赤土抑止対策 ③農家への周知活動	県補助金	農業委員会	豊で住みよい村づくり
20 赤土等流出防止活動支援事業	継続 25~26	赤土等流出問題に関する環境教育	赤土対策周知活動	県補助金	農業委員会	豊で住みよい村づくり
21 経営所得安定対策における畑作物の推進事業	継続 25~26	経営所得安定対策の事業普及活動	①畑作物(蕎麥・大豆・麦等)の作付及び生育状況調査 ②収穫後の収量及び品質調査 ③農地情報の収集・整理 ④沖繩在来種大豆の種子保存活動	国庫補助金	農業委員会	豊で住みよい村づくり
22 耕作放棄地再生利用緊急対策交付金事業	継続 21~26	地域における耕作放棄地の再生利用、耕作放棄地の解消作業	①放棄地の再生作業 ②土壌改良の支援(肥料の補助) ③営農定着の支援(種・苗の補助) ④経営展開の支援	国庫補助金	農業委員会	豊で住みよい村づくり

結の浜公園 オープン

祝 結の浜公園オープン



大宜味村字塩屋の埋め立て地「結の浜」で4月30日、結の浜公園のオープニングセレモニーが行われました。参加者には各区長や保育所児童、事業関係者ら約70人が集まり、新たな村民憩いの場の完成を祝いました。セレモニーでは喜如嘉保育所と塩屋保育所による踊りを披露し、村関係者らでくす玉を割り賑やかなオープニングとなりました。セレモニー終了後は遊具で遊ぶ子どもたちのはしゃぎ声が響きました。

遊具の中には強い日差しや、雨と風も防げるテント型の全天候型遊具となっていて、屋根部分で子ども達が飛び跳ねたり、滑ることが出来るものや、全身を使って冒険心を刺激する「ロックブロック」、ゆれるはしごの上をバランスを取りながら渡る「ゆらゆら吊り橋」、その他にも交流広場やバスケットコートも設置されています。島袋義久村長は「村内外の多くの人達に利用してもらい、集いの場にしてほしい」と期待しました。



村長一日民生委員 ～喜如嘉を訪ねる～



山口善松・千代さん御夫妻宅



平良敏子さん宅

民生委員・児童委員の日活動強化週間運動の一環として、村民生委委員・児童委員協議会(山川清会長)は5月7日、島袋義久村長を一日民生委員に任命し、村内2ヶ所のお年よりの家を訪問しました。

今回は喜如嘉校区が訪問対象になっていて、最初に山口善松・千代さん御夫妻(92歳)宅。善松さんは30代から10年程区長を務めた後、山口建設を設立。現在は畑でマンゴーを栽培し、毎日歩くのが趣味。千代さんは料理好きで、家事もこなすしっかり者。善松さんは「畑で体を動かしているのも、まだまだ元気です。これからも宜しくお願いします」と、その場を明るくしました。

2軒目の訪問は平良敏子さん宅。平良さんは世界に誇れる伝統工芸「喜如嘉の芭蕉布」への功績と技術が認められ平成12年に人間国宝となりました。民生委員らの前で「昔は芭蕉布を作るために、各部落から材料を集めて作っていた。現在では芭蕉布会館を中心に嫁が芭蕉布の組合活動に熱心に取り組んでいる。皆さんのおかげで今日の「喜如嘉の芭蕉布」があり、今まで頑張ってきた」と感謝の言葉を伝えていました。

島袋村長は「生涯現役を實踐している、われわれもその元気と意思を受け継ぎたい」と激励しました。

お知らせ

暮らしに役立つ
情報コーナー



国民年金保険料納付免除制度があります。

所得が少ないなど、保険料を納めることが経済的に困難な場合には、ご本人の申請手続きによって、保険料の納付が「全額免除」または「一部免除(一部納付)」される制度があります。

毎年7月から新年度として受付けています。

★平成26年4月から、免除申請時より2年1ヵ月前までの未納の期間について、遡って免除申請が出来るようになりました。

※任意加入被保険者は、保険料免除制度は適用されません。

※所得によって審査をしますので、対象者の所得申告をお願いします。

保険料免除制度には、全額免除、一部免除(1/4免除・半額免除・3/4免除)、若年者納付猶予があります。



お問い合わせ

建設環境課環境水道係

TEL:44-3280

臨時福祉給付金 支給要件

○支給対象者

平成26年度分の住民税が課税されていない方が対象です。ただし、*課税されている方に生活の面倒を見てもらっている場合)は除きます。
*生活保護の受給者である場合など

○支給額

*1人につき10,000円。次の(対象者)は1人につき5,000円を加算。
(老齢・障害・遺族基礎年金等の受給者。児童扶養・特別障害者手当等の受給者など)

子育て世帯臨時特例給付金 支給要件

○支給対象者・・・次のどちらの要件も満たす方が対象です。

- ①平成26年1月分の児童手当・特例給付※を受給
- ②平成25年の所得が児童手当の所得制限限度額未満

○対象児童

※「臨時福祉給付金」の対象となる児童
※生活保護の受給者となっている児童など)は除きます。

○支給額

※対象児童1人につき10,000円

●支給時期は申請書と一緒にチラシにてお知らせします。

お問い合わせ

大宜味村役場住民福祉課 TEL:0980-44-3003

はかりの定期検査のお知らせ

計量法の規定により、取引や証明に使用する「はかり」については、2年に1回の定期検査を受ける事が義務づけられています。検査を受けない「はかり」を、取引や証明に使用することは、計量法違反行為となり罰金に処せられます。必ず検査を受けましょう。

日時:平成26年7月3日(木)

午前10時～午後3時(12時～1時を除く)

場所:大宜味村役場 第2会議室(旧法務局)

※平成18年度以降に検査を受け名簿登録されている検査対象者へは事前調査票を送付致しますので、調査及び検査へのご協力をお願いします。

※新規で購入された方で、事前調査票が届いていない場合は、お手数お掛けしますが、下記までご連絡下さい。

お問い合わせ

大宜味村産業振興課 TEL:0980-44-3232

沖縄県計量検定所 TEL:098-889-2775

狂犬病予防注射のお知らせ

1回目 平成26年6月12日(木)

2回目 平成26年6月15日(日)

字名	注射接種場所	時間(所要時間)
津波	津波公民館	9時15分～9時30分(15分)
宮城・白浜	宮城公民館	9時40分～9時50分(10分)
江州	江州公民館	10時10分～10時25分(15分)
大保・押川	大保公民館	10時40分～10時50分(10分)
田港	田港公民館	11時00分～11時10分(10分)
屋古	屋古公民館	11時20分～11時30分(10分)
塩屋	塩屋公民館	11時40分～12時00分(20分)
上原	上原公民館	13時00分～13時10分(10分)
根路銘	根路銘公民館	13時20分～13時30分(10分)
大宜味・大兼久	大宜味村役場前	13時40分～13時50分(10分)
饒波	饒波公民館	14時00分～14時10分(10分)
喜如嘉	喜如嘉公民館	14時20分～14時40分(20分)
謝名城	謝名城公民館	14時50分～15時00分(10分)
田嘉里	田嘉里公民館	15時10分～15時30分(20分)

字名	注射接種場所	時間(所要時間)
津波	塩屋公民館	13時30分～14時00分(30分)
宮城		
白浜		
江州		
大保		
押川		
田港		
屋古	喜如嘉公民館	14時30分～15時00分(30分)
塩屋		
上原		
根路銘		
大宜味		
大兼久		
饒波	謝名城公民館	14時30分～15時00分(30分)
喜如嘉		
謝名城		
田嘉里	田嘉里公民館	15時10分～15時30分(20分)

都合により、多少時間がずれる場合があります。
飼い犬の糞の始末などマナーに気を付けましょう。

お問い合わせ

大宜味村役場建設環境課 TEL:0980-44-3280

平成26年度 各種団体役員

■平成26年度 大宜味村区長会名簿

役員	行政区	氏名	事務所の住所		電話番号	
			メールアドレス	事務所他	事務所他	自宅・携帯電話
	田嘉里	山城 薫	田嘉里472 takazato@vill.ogimi.okinawa.jp		事 3026	090-1945-9549
	謝名城	山城 清安	謝名城36 jyanagusiku@vill.ogimi.okinawa.jp		事 3030	090-3792-3591
	喜如嘉	大山 美佐子	喜如嘉777-1 kijyoka@vill.ogimi.okinawa.jp		事 3809	44-3910 090-3792-2396
	饒波	山城 初子	饒波22 nuuha@vill.ogimi.okinawa.jp			090-1511-8511
	大兼久	前田 正宏	大兼久30 ookaneku@vill.ogimi.okinawa.jp			44-3820 090-6863-3721
	大宜味	平良 晋	大宜味189 oogimi@vill.ogimi.okinawa.jp			44-3104 090-9754-3115
	根路銘	吉本 隆之	根路銘61 nerome@vill.ogimi.okinawa.jp			090-6159-7171
	上原	宮里 成信	上原193 uehara@vill.ogimi.okinawa.jp			090-1179-6588
	塩屋	知念 章	塩屋371-2 sioya@vill.ogimi.okinawa.jp		事 2453	44-2878 090-1949-2878
	屋古	真謝 清	屋古17 yako@vill.ogimi.okinawa.jp			080-6527-1247
副会長	田港	前田 福也	田港80 taminato@vill.ogimi.okinawa.jp			44-2713 090-8291-7089
会長	押川	照屋 章	押川156 osikawa@vill.ogimi.okinawa.jp		事 2460	44-2353 090-6867-3344
	大保	我那覇 宗徳	大保1-17 taiho@vill.ogimi.okinawa.jp			090-5385-7962
	白浜	親川 富成	白浜146 sirahama@vill.ogimi.okinawa.jp			090-9584-6717
	宮城	前田 文孝	宮城10 miyagi@vill.ogimi.okinawa.jp			44-2727 090-9784-2964
	江洲	川村 博樹	白浜442 esu@vill.ogimi.okinawa.jp		事 50-5026	090-9785-7268
	津波	屋良 朝之	津波620 tuha@vill.ogimi.okinawa.jp		事 2518	44-2263 090-6868-6651

■村婦人会

役員	氏名	行政区
会長	照屋 まり	大保
副会長	島袋 経子	塩屋
書記	新城 喜代美	塩屋
会計	當山 政子	田港

■村青年会

役員	氏名	行政区
会長	前田 文彦	宮城
副会長	前田 望	饒波
副会長	倉持 有希	喜如嘉
事務局長	安里 瞬	饒波
書記・会計	宮城 翔	屋古

■村老人会

役員	氏名	行政区
会長	儀保 直弘	喜如嘉
副会長	宮城 勇	塩屋
副会長	仲井間 幸子	饒波
会計	池原 弘昭	田嘉里

■村社会福祉協議会

役員	氏名	行政区
会長	平良 森雄	大兼久
副会長	島田 哲夫	塩屋

■村商工会

役員	氏名	行政区
会長	仲井間 宗利	饒波
副会長	平良 美恵子	喜如嘉
副会長	山口 明	喜如嘉

満1歳お誕生日おめでとう!!

(タンカー祝い)
世界にたったひとつだけのスマイル!!



ゆうく
上地 優空くん(田原里)
【平成25年6月8日生】



はやと
島津 辻杜くん(津波)
【平成25年6月14日生】



ゆの
宮城 結徳ちゃん(根路銘)
【平成25年6月16日生】



さんご
金城 珊瑚くん(謝名城)
【平成25年6月18日生】

輝く未来の大宜味っ子! 明るく・元気で・素直にすくすく育ってね

村の人口

4月末現在

男 1,698人 (+5)

女 1,582人 (+5)

計 3,280人 (+10)

世帯数 1,669世帯 (+7)

出産2人 転入31人

死亡4人 転出19人

※注()内数は対前月比

お詫び
広報No.230(5月号)の記事、4ページの新採用者の紹介で喜如嘉保育所の名嘉寛治さんのふりがなが「なかひろじ」とありましたが、正しくは「なかかんじ」の誤りでした。お詫びして訂正致します。

ご寄付
大宜味村むらづくり応援へ
志良堂 キヨ子様
◎押川区

わくわくフェスタの大宜味 子供も大人も大集合!

イベント内容

科学実験工作、エコ工作、
5000個のつきみコーナー、
リラクゼーションコーナー、
移動販売、フリマ・ハンドメイドなど

お問い合わせ

TEL:0980-43-0232

日時:2014年6月29日(日)10:00~16:00

場所:大宜味村農村環境改善センター

主催:やんばる町村ファミリーサポートセンター

後援:大宜味村、国頭村、東村

詳細▼

<http://yuimaruichi.ti-da.net/>



6月 June 6月1日~7月10日 July

大宜味村カレンダー



1 日	◆家庭学習強化期間~6月
2 月	◆区長会(終了後村育英会総会) ◆婦人がん健診 ◆村キャリア教育推進期間~7月
3 火	
4 水	
5 木	
6 金	振替休日(大宜味中 6/7)
7 土	◆国頭地区ミニバスケットボール交歓会~8日(予定) ◆地区中学校夏季総合体育大会~8日
8 日	
9 月	振替休日(大宜味中 6/8)
10 火	
11 水	◆海外短期留学第2回オリエンテーション
12 木	
13 金	◆村学推キャリア教育部会①
14 土	
15 日	◆村ゴルフ大会(ヘルピーチ) ◆大宜味中学校日曜参観
16 月	
17 火	振替休日(大宜味中6/15)
18 水	◆村学校保健委員会①
19 木	◆地域教育懇談会(喜如嘉小校区)
20 金	◆地域教育懇談会(大宜味小校区)
21 土	◆生涯学習講座① 北部地区スポーツ推進委員競技会実技研修会

22 日	
23 月	沖縄慰霊の日
24 火	
25 水	◆村教委学校計画訪問①(幼稚園→給食センター)
26 木	◆地域教育懇談会(塩屋小校区)
27 金	◆地域教育懇談会(津波小校区)
28 土	◆第11回リクジョっ子大会
29 日	◆第3回わくわくフェスタin大宜味(村農村環境改善センター)
30 月	◆海外短期留学第3回オリエンテーション

7月 July	
1 火	◆区長会 ◆夢・語るウィーク~4日 ◆村キャリア教育推進期間~7月
2 水	
3 木	◆村教委学校計画訪問②(大宜味小)
4 金	◆体験の翼入団式
5 土	◆国頭郡軟式野球大会~6日 ◆第5回大保ダムまつり ◆第2回わんぱく体験団 ◆キャンドルナイトinサーベイ
6 日	◆国頭郡サッカー大会 ◆村ボウリング大会
7 月	
8 火	◆特定健診(大宜味・大兼久・饒波)
9 水	◆特定健診(宮城・白浜・江洲) ◆海外短期留学出発~7/29
10 木	◆特定健診(謝名城)

※このカレンダーは予定ですので、都合により変更されることがあります。各業務については電話等で確認してください。

村内あれこれ



「こいのぼり」贈呈 ～後輩へ思い伝える～



4月17日、塩屋小中学校22期卒業生が、塩屋小学校(濱川栄優校長)へ「こいのぼり」を贈呈しました。こいのぼり掲揚式には22期生の古我知聡他5名が出席し、「私達は、小学生の頃から地域の方々の支えや、先生方の指導のお陰で還暦を迎えることができました。その感謝の気持ちを次の世代を担うあなた達へ繋げたい」と挨拶しました。こいのぼりは、塩屋小学校校庭で、5月の風を受け元気に高々とおよいでいました。

「大宜味和そば」商標登録



4月11日、村役場で大宜味村耕作放棄地対策協議会が「大宜味産和そば」を商標登録したことを発表しました。同協議会は、平成22年12月に発足した村蕎麦生産組合と協力、耕作放棄地などでそばを生産し、消費拡大に取り組んできました。村内で生産しているそばを広く知ってもらい、6次産業化で地域活性につなげるのが目的。村産和そばは、村内で生産された日本そばの麺や即席日本そば麺などが対象となっていて、同協議会の山城清臣会長は「今後は生産性を高めて、和そばを村の特産品として県内外にアピールしていきたい」と話しました。

グラの郷 田嘉里むん市



田嘉里集落センター広場で5月4日、「第2回グラの郷 田嘉里むん市」が開催されました。イベントでは旬のたけのこ料理や地元酒造所の工場見学、友芽来愛(ゆめくらぶ)ライブ、田嘉里川で竹を使った魚釣り体験などが実施され、地元食材を使った食べ物が午前中には売り切れる等、大盛況でした。イベントには那覇市からも訪れる方がいて「たけのこ入りジュシーや竹パンが食べれなくて残念。次回は午前中までに参加したい」と応えてくれました。また、那覇郷友会のメンバーが大勢訪れ、集落内を活用したユニークなコースでグラウンドゴルフを行い、親睦を深めました。

大宜味村に風力発電完成



5月2日、石山展望台で「風力発電説明板」の除幕式と沖縄電力が運用する「大宜味風力発電実証研究設備竣工式」が開催されました。当日は同社や村の関係者ら約90人が出席し、運用安全の祈願と施設見学を行いました。風力発電設備で作られた電気は大保変電所で調整し、火力発電所で作られた電気とともに各家庭へ送られます。完成した2基の年間想定発電電力量は800万kWhで一般家庭約2,200軒分の電力量に相当します。

家族で楽しめる「海の宝さがし」



旧暦の3月3日(今年は4月2日)に浜下り(ハマウリー)の行事が行われます。4月から5月頃まで、村内の潮が引いた海岸ではあちこちで花が咲いたように貝を採る人達でにぎわう季節になります。村内にはいくつか潮干狩りのスポットがありますが、特に辺土名高校前(饒波)の海岸には、村外からも多くの方が子連れで潮干狩りや砂遊びをしている光景がよく見られます。この日も潮干狩りをして、おばあちゃんとその孫がいて「貝もカニもたくさん採った」とズボンにぬらしながら嬉しそうに話してくれました。(撮影:5月17日 辺土名高校前のサザマ石)

大兼久ハーリー



大兼久の海岸で5月10日、伝統のある大兼久ハーリー競漕が行われました。「かじき」「しいら」「まぐる」の3隻の船に乗って行うレースでは、東ン門、中ン門、南ン門の各門対抗レースと那覇の郷友会であるメンバー会、企業同志会、JA大宜味の職域対抗レースが行われ、大兼久の婦人会による仮装での応援や近隣の方たちの熱い声援がレースを盛り上げました。今年は各門対抗で「中ン門」、職域対抗で「企業同志会」が優勝を飾りました。

